

ウッドブラインド 50・ループ操作

ラダーコード

ループ操作

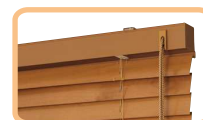
ギアが入っているので、大きなサイズでもラクラク操作。
ループを長くすれば、高所の窓にも使えます。

50 mm幅

高級感のあるスラット幅。
ウッドならではの質感を存分に楽しめるのも魅力です。



高さ調節機能付



ナチュラルウッドバランス



TW-4514 ライトブラウン

価格表

(単位：円)

幅 (cm) 高さ (cm)	58 ～80	81 ～100	101 ～120	121 ～140	141 ～160	161 ～180	181 ～200
50～80	32,200	35,600	38,900	42,600	44,800	47,700	52,100
81～120	36,600	39,100	43,500	50,200	53,400	57,400	62,800
121～150	40,900	46,600	52,000	57,800	62,100	67,100	73,600
151～180	43,400	49,600	55,500	61,900	67,000	72,500	79,500
181～200	45,300	52,100	58,400	65,300	70,800	76,800	84,400
201～230	49,600	57,400	64,900	73,000	79,400	87,100	96,900
231～250	52,200	60,700	68,700	77,400	83,700	92,000	101,800

※掲載価格はメーカー希望小売価格（消費税抜き）です。取付け費、工事費等は含まれておりません。

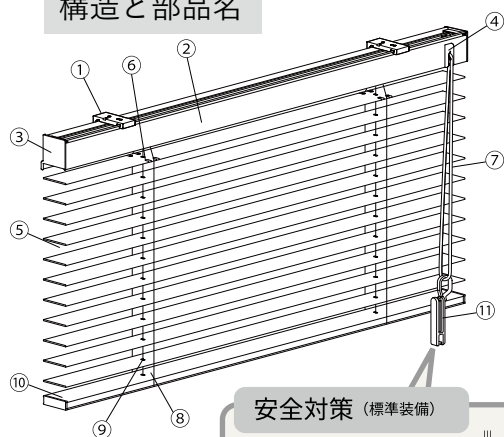
※ユーザー直送の場合は、別途運賃が生じます。

※ご注文は 1cm 単位でお受けいたします。※最大製作可能面積：5 m²

※高さ寸法は 3cm 程度の誤差が生じる場合がありますのでご了承ください。

詳しくは「製品仕上り高さの目安」をご確認をお願いします。

構造と部品名



- ①取付けブラケット ⑤スラット ⑨昇降コード
- ②ヘッドボックス ⑥スラット押さえ ⑩ボトムレール
- ③ボックスキャップ ⑦操作コード ⑪コードクリップ
- ④コードゲート ⑧ラダーコード

部品仕様

部品名	材 質	カラー
取付けブラケット	ステンレス合金・樹脂成形品	樹脂部：クリア
ヘッドボックス	バスイッド材+アルミ押出し型材	スラットカラーと同系色
スラット	バスイッド材	6色
ボトムレール	バスイッド材	6色
昇降コード・ラダーコード	化学繊維	スラットカラーと同系色

コード本数

製品幅	昇降コード	ラダーコード
58~80cm	2本	2本
81~130cm		3本
131~160cm		4本
161~200cm	3本	5本

ブラケット個数

製品幅	個 数
58~130cm	2個
131~180cm	3個
181~200cm	4個

安全対策（標準装備）

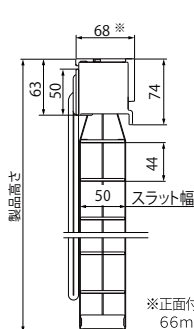
コードクリップ

コードを束ねる部品です。
子どもの手の届かない位置で束ね、
事故を防止する効果があります。

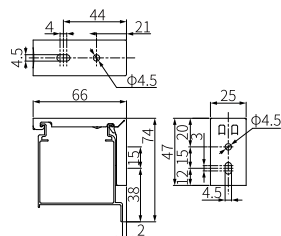


各部寸法と製品重量

製品寸法



ブラケット寸法



※正面付けの場合は、ブラケットキャップを使わない為、
66mmになります。

単位:mm

操作コード長さ

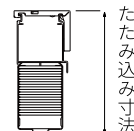
製品高さ (cm)	操作コード 長さ
50~120	80cm
121~140	100cm
141~160	120cm
161~180	140cm
181~200	160cm
201~220	180cm
221~250	200cm

※操作コードの長さは、1cm
単位でご指定もできます。

たたみ込み寸法

ブラインドを一番たたみあげた状態の寸法で、
カーテンボックスの高さなどを計算するのに
使います。下記の式で計算できます。

$$\text{製品高さ (mm)} \times \frac{78}{1000} + 81 \text{ (mm)}$$



たたみ込み寸法

製品重量

$$(\text{製品幅} \times 1.2) + (\text{製品幅} \times \text{製品高さ} \times 1.6) \text{ [kg]}$$

製品仕上がり高さの目安

実際の製品仕上がり高さは、発注寸法の高さに対して下表のようになります。 ※製品の特性上、誤差が生じます。
製品高さを決める際にはご注意ください。

※ループ操作の製品には下部に**高さ調整機能**があり、ラダーコード1ピッチ分高さを短く調整できます。

発注寸法高さ (単位: cm)	製品仕上がり 高さ	発注寸法高さ (単位: cm)	製品仕上がり 高さ	発注寸法高さ (単位: cm)	製品仕上がり 高さ
50 ~ 53	53cm	125 ~ 128	128cm	199 ~ 203	203cm
54 ~ 58	58cm	129 ~ 132	132cm	204 ~ 207	207cm
59 ~ 62	62cm	133 ~ 137	137cm	208 ~ 212	212cm
63 ~ 66	66cm	138 ~ 141	141cm	213 ~ 216	216cm
67 ~ 71	71cm	142 ~ 146	146cm	217 ~ 220	220cm
72 ~ 75	75cm	147 ~ 150	150cm	221 ~ 225	225cm
76 ~ 80	80cm	151 ~ 154	154cm	226 ~ 229	229cm
81 ~ 84	84cm	155 ~ 159	159cm	230 ~ 234	234cm
85 ~ 88	88cm	160 ~ 163	163cm	235 ~ 238	238cm
89 ~ 93	93cm	164 ~ 168	168cm	239 ~ 242	240cm
94 ~ 97	97cm	169 ~ 172	172cm	243 ~ 247	247cm
98 ~ 102	102cm	173 ~ 176	176cm	248 ~ 250	251cm
103 ~ 106	106cm	177 ~ 181	181cm		
107 ~ 110	110cm	182 ~ 185	185cm		
111 ~ 115	115cm	186 ~ 190	190cm		
116 ~ 119	119cm	191 ~ 194	194cm		
120 ~ 124	124cm	195 ~ 198	198cm		

操作方法

【ループ操作】昇降操作・開閉操作

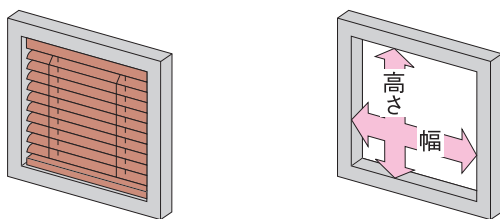
1本のループ(コード)を操作することにより、ブラインドの昇降・スラットの角度調整ができます。

- ①のコードを引くと、スラットの上面が回転して室内に向き、そのまま引き続けるとスラットが上昇します。
- ②のコードを引くと、スラットの上面が回転して室外に向き、そのまま引き続けるとスラットが下降します。



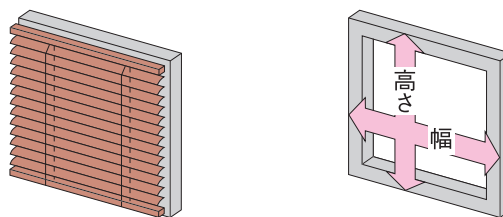
採寸方法

【天井付け】窓枠内に取付ける場合



窓枠内の上部、中部、下部を採寸し、一番小さい寸法から1cm程引いてください。

【正面付け】窓枠を覆う場合



窓枠外の上、中部、下部を採寸し、一番大きい寸法以上を製品サイズとしてください。

カーテンボックス（ブラインドボックス）に取付ける場合

製品の高さ寸法は、カーテンボックス（ブラインドボックス）の内側上部から測ってください。ブラインドボックスをお作りになる場合は、下記の点にご留意ください。

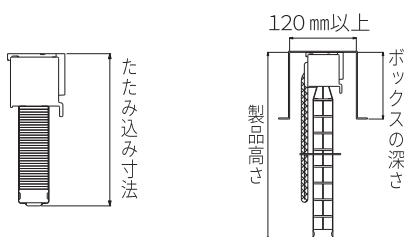
[ボックスの幅]

ポール操作の場合は70mm以上、ループ操作の場合は120mm以上

[ボックスの深さ]

ブラインドのたたみ込み寸法より多少余裕を持たせてください。

たたみ込み寸法は、「たたみ込み寸法計算式」(下記)より算出してください。



■ウッドブラインド 50

$$\text{製品高さ (mm)} \times \frac{78}{1000} + 81 (\text{mm})$$

■ウッドブラインド 50 (ラダーテープ)

$$\text{製品高さ (mm)} \times \frac{87}{1000} + 90 (\text{mm})$$

■ウッドブラインド 35

$$\text{製品高さ (mm)} \times \frac{111}{1000} + 81 (\text{mm})$$

■ウッドブラインド 25

$$\text{製品高さ (mm)} \times \frac{159}{1000} + 80 (\text{mm})$$

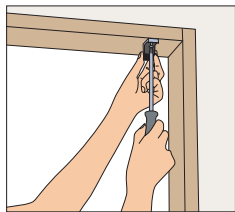
※高所に取付ける場合など、標準の操作コード(ループ操作)、チルトポール、昇降コード(ポール操作)では短い場合がございます。製品仕様ページよりご確認のうえ、必要に応じてご指定ください。

施工方法

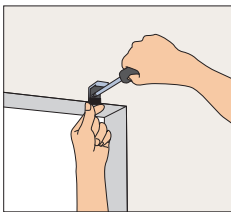
1. ブラケットの取付け

●ブラケットの取付け方法は「天井付け」と「正面付け」があります。

天井付けの場合

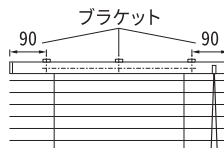


正面付けの場合



ループ
操作

①ブラケットを製品両端部から90mmの位置にビスで取付けます。 ※ブラケットが3個以上ある場合は、両端から間隔が均等になるように取付けてください。



②取付け後、ブラケットが確実に固定されていることを確認してください。

2. 製品の取付け（窓枠などに取付ける場合）

●取付け前にスラットを約10cm下げ、ヘッドボックスをつかめるように（ヘッドボックスとスラットの間に指が通るように）しておいてください。

- ①ヘッドボックスを両手で持ち、取付けたブラケットのツメに引っ掛けてください。
- ②ヘッドボックスをブラケットのツメに引っ掛けた状態で、左右の位置決めをしてください。
- ③ヘッドボックスを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し上げてください。
- ④全てのブラケットにヘッドボックスが確実に固定されていることを確認してください。

